

「ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 中津川 蛭川なんじゃもんじゃ祭り」が 開催されました！

当行は、「ガストロノミーツーリズムに関する連携協定を締結」後、初めて中津川市蛭川において開催されたONSEN・ガストロノミーウォーキングに協力しました。

当日は、同時開催の「蛭川なんじゃもんじゃ祭り」で賑わう中、県内外から約330名の方が「ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 中津川 蛭川なんじゃもんじゃ祭り」に参加されました。

参加者は、祭り会場を発着点に9.4kmのコースで、五平餅やケイチャンなど地元名物の食と、地酒やトマトジュースといった飲み物を、8つのポイントで味わいました。

晴天にも恵まれ、また、満開の「ヒトツバタゴ（通称：なんじゃもんじゃ）」が咲誇るなか、当行は、連携協定に基づく取組みとして地元中津川支店・南中津川支店に勤務する行員ボランティアが主体となり、参加者の受付やガストロノミーポイントでの“おもてなし”、参加者応援など地元のボランティアと共にイベントを盛り上げました。

ONSEN・ガストロノミーウォーキングとは、日本の魅力溢れる温泉地を舞台に、その地域特有の「食」、「自然」、「文化・歴史」すべてをウォーキングによって、一度に体感できる新たなツーリズムです。

今回は、6月22日（土）に「【第2回】ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 奥飛騨・平湯温泉」が開催されます。

当行は、今後もこのようなイベントへの協力を通じて、地域をより深く理解し、地域の特性を活かした地域活性化を進めることで、地方創生に取り組んでまいります。



<ガストロノミーツーリズムに関する連携協定の概要>

締結日	2018年4月20日
協定者	株式会社ANA総合研究所 一般社団法人ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構 株式会社十六銀行、株式会社十六総合研究所
目的	ガストロノミーツーリズム（※）の手法を用いて、お互いの資源を有効に活用した協働の取組みを推進することにより、当地域に根ざした食と温泉等地域資源を活用した観光振興および地域活性化に資すること
連携内容	1. ガストロノミーツーリズムを通じた当地域の観光振興、地域活性化に関する事項 2. ガストロノミーツーリズムを通じた当地域および温泉など日本文化の情報発信に関する事項 3. ガストロノミーツーリズムを通じた海外から当地域への誘客に関する事項 4. その他、各当事者の協議により必要を認めた事項

※ガストロノミーツーリズムとは、地域に根ざした食やその背景にある地域の自然・歴史等の魅力に触れることそのものを目的としたツーリズムのことで、欧米を中心に世界各国で実施されています。

以上